

ENVIRONS: ARASHI-YAMA RAPIE HIEI-ZAN. TAKAO-ZAN. KURAYAMA. IWASHIMIZU.

Kyōto (also called Saikyō, formerly Miyako) is 13 hr. from Kō by train. The whole surrounding district is often spoken of as *Kan-gata*.

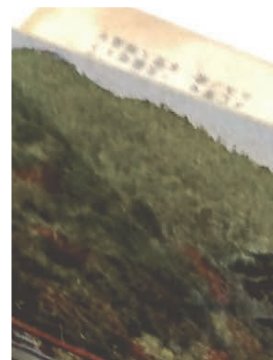
Hôtels.—*Miyako Hotel, 35 m. from station; *Kyōto Hotel, town; *Yaami Hotel, on Maruyama.

Japanese Inns.—Nakamura-semi-Europ., at Gion; Tawara-Hiragi-ya, Sawa-bun, all in Fuyūcho.

Japanese Restaurants.—Hachishin, Hirano-ya.

Theatres and other places amusement, in Shin-Kyōgoku.

Central Post and Telegraph Office.



企画展

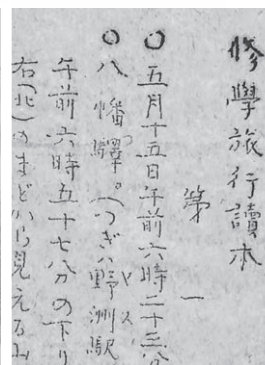
デフォルメされた京都

The Invention of "KYOTO"

2016.7.13(水)～10.2(日)

立命館大学平井嘉一郎記念図書館 1階ギャラリー

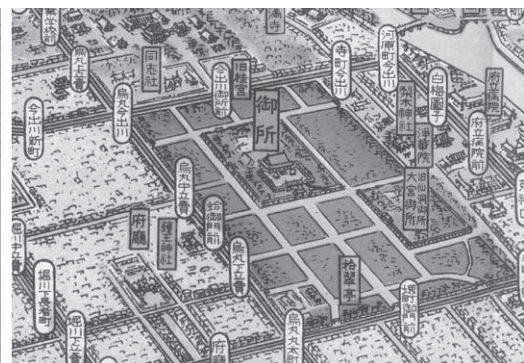
〒603-8577 京都府京都市北区等持院北町 56-1



いま、ここにある「京都」。わたしたちは、その「京都」のことを、どれだけ、知っているのでしょうか。「京都」は、様々なかたちにデフォルメされ、わたしたちの前に姿をあらわしています。たとえば、内裏や二条城を強調して描く「洛中洛外図屏風」や、金閣寺、五重塔、舞妓さんといった、いかにも雅やかなものが表紙を飾るガイドブックなど。このようにして表現された「京都」は、当然、その一面でしかありません。しかし、わたしたちは、これらのデフォルメされたものでしか、「京都」を眺めることができないはずで

す。デフォルメされた「京都」は、わたしたちに大きな影響を与え、「京都」イメージを生みだす、まさしく、源泉となっているに違いありません。本展では、描く、旅する、語る、の3つの視点から、このデフォルメされた世界を紹介し、様々なかたちで表現された「京都」の魅力をさぐります。

なお、本展の新たな試みとして、展示資料の解説に、該当の資料と深くかかわる文献を、立命館大学平井嘉一郎記念図書館の請求記号とともに示しました。ぜひ、知の宝庫である図書館に足をふみいれてみてください。



企画展

デフォルメされた京都

The Invention of "KYOTO"

図書館に入って
すぐ左手が
会場です

▼会期＝2016年 7月13日(水)～10月2日(日)

▼入館料＝無料

▼開館時間＝

7月13日～31日、9月26日～10月2日 [平日] 午前8時30分～午後10時 [土・日・祝] 午前10時～午後5時
8月1日～9月25日 [平日] 午前9時～午後7時30分 [土・日・祝] 午前10時～午後5時

▼休館日＝8月2日(火)、8月11日(木)、8月13日(土)～16日(火)、8月24日(水)、9月19日(月)、9月22日(木)

※立命館大学平井嘉一郎記念図書館の開館日・開館時間によって、休館日や時間変更となる場合があります。詳しくは、以下の開館スケジュールをご確認ください。 <http://www.ritsumei.ac.jp/library/schedule/>

▼会場＝立命館大学平井嘉一郎記念図書館 1階ギャラリー

〒603-8577 京都府京都市北区等持院北町 56-1 <http://www.ritsumei.ac.jp/library/>

※本展は図書館ゲート外で開催するため、本学関係者以外の方もご来場いただけます。また、図書館内の見学も可能です(要申請)。